

令和7年度 第5回 東金市総合計画審議会 議事録

- 件名 令和7年度 第5回 東金市総合計画審議会
日時 令和8年2月18日(水) 午前10時から午前11時55分まで
場所 東金市役所 第1庁舎3階 第1委員会室
出席者 審議会委員…18名 ※席次表のとおり
東金市…13名
鹿間市長、中田企画政策部長、子安総務部長、遠藤市民福祉部長、長谷川経済環境部長、
豊田都市建設部長、井坂教育部長、関医療担当部長、松崎企画課長、布留川企画課副課長、
嘉瀬企画係長、鴫田主査補、小倉主任主事 ※事務局…企画課企画係
- 議題 (1)「第4次総合計画後期基本計画(第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略を含む。)
(案)」に係る答申(案)について
(2)「第4次総合計画後期基本計画(第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略を含む。)
(案)」の概要版(案)について
内容は、以下のとおり。

事務局…本日、御出席の委員数が委員総数の過半数に達しており、東金市総合計画審議会条例第5条第2項に規定する開催要件を満たしておりますこと御報告いたします。
それでは、「令和7年度第5回東金市総合計画審議会(以下「審議会」という。)」を開催いたします。
はじめに、秋口会長から御挨拶をお願い申し上げます。

【秋口会長の御挨拶】

事務局…会長ありがとうございました。
続きまして、鹿間市長から御挨拶を申し上げます。

【鹿間市長の挨拶】

事務局…それでは、議事の進行につきましては、審議会条例第5条第1項の規定により、会長は会議の議長を務めていただくと規定されておりますことから、秋口会長にお願いさせていただきます。

《(1)「第4次総合計画後期基本計画(第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略を含む。)(案)」に係る答申(案)について》

会長…議事の進行を務めさせていただきます。
皆様におかれましては、円滑な議事進行への御協力をお願いします。
それでは、議題(1)について事務局に説明を求めます。
なお、本日の審議会では、委員の方々から幅広く意見をいただくことを予定しております。
事務局は、その時間確保という点も踏まえ、簡潔に説明をしてください。
パブリックコメント(以下、「パブコメ」という。)も完了済みで、現在公表に向けた整理中ということで、可能な範囲で口頭にて共有いただければと思います。

事務局…議題(1)関係資料のとおり説明(主に答申案を中心としたもの)
・これまで複数回に渡る審議会において、いただいた御意見や御提案等を踏まえたものであること。
・4項目にまとめた案であること。

・各項目にこれまでの審議会における委員からの御意見等を踏まえた形で、ポイントやキーワードを示していること。

《以下、答申案における各項目のキーワードやポイント》

◆1項目…時流や社会情勢の変化への対応について

…教育環境の充実について

…「これからも住み続けたい」と感じることができるようにしていくことについて

◆2項目…地域資源を活用した東金らしさについて

…市が何を進めていて、どういうものなのかといった情報の積極的な発信について

◆3項目…少子高齢化や人口減少による地域コミュニティの希薄化といった課題について

…「東金らしさ」という点で地域の特性を踏まえた施策展開について

…周辺地域との連携も重要である中で、それを支える地域内における人々のつながりやコミュニティ形成を重視することについて

◆4項目…産学官連携、関係機関との連携を強化することについて

…DXの推進を図り、積極的に活用することについて

会 長…事務局から答申案について説明がありました。なお、計画書については、これまでの審議会において御了解いただきました。また、これまでいただいていた多くの御意見や御提案については、事務局が丁寧に反映し、その箇所についてもコメントを付して明示してまいりましたので、今回は計画書案の説明を省略しておりますこと御了承いただければと思います。

委 員…本日の審議会で最終回という認識でよろしいか。

事務局…その通りです。

委 員…第4回までの審議会において、計画案に関する意見を皆様と議論してきた。

その意見等については、しっかりと反映されているということで会長からお話があったが、最終回であるのならば、私たち委員は、市長から諮問されている以上、どのように反映されているのかについて確認する義務があると思う。計画書の本体だけでも事前共有いただきたかったと感じた。

そこで、パブコメの意見も含め、審議会で過去4回やってきた内容を、どのように概要版や計画書本体に反映されたのか伺いたい。

会 長…委員からもございましたとおり、パブコメを実施した資料については、第4回までの審議会においてこれまで様々な議論をして、この内容で進めるという「審議結果」となり、委員の皆様からも「御了解」いただいたものとして公表しています。

その部分については、事務局に対し、気になる点等があれば御提起いただけたらと考えます。

なお、計画書案について、改めて説明すると時間もかかってしまい、限られた時間の中で、委員から幅広く御意見をいただきたいと考えておりますので御了承いただけたらと考えます。

なお、計画書案について何かございましたら、御意見いただき、修正等については、会長一任とさせていただきます。

会 長…さて、今回の審議対象である当該答申案については、どこまでの深化や個別・具体をもって書くのかについては、非常に難しいところです。

一般的に答申とは、複数枚に及ぶようなものではなく、1枚でまとめた鑑のようなものです。

皆さんの考えや方向性が要素として含まれているのかといった点で、加えるべき内容や強調する部分などについて御指摘いただけたらと思います。

委員…現在、ホームページを確認しても、パブコメのページが確認できないのはなぜなのか。

事務局…2月12日がパブコメに係る意見提出の期限となっておりますので、13日時点で当該ページのホームページへの掲載を一旦、終了しております。
改めて、内容を整理し、パブコメ実施結果として掲載するものです。

会長…委員、細かく確認いただきありがとうございました。
今回は、あえて配付しませんでした。内容について事務局から確認したところ7項目ほどございました。
いただいた御意見は、総合計画の精神や文言の中に含まれているものであり、今後の施策推進の中で生かしていく内容でした。

委員…答申案の4項目の部分ですが、社会情勢の変化に伴いという書き出しで、官民、産学官連携という言葉が記載されているが、このままでもいいと思うが、個人的な意見として「民間の力を活用する」ということをもう少し、強く打ち出してもらいたい方がいいのかなと思う。
将来的に、市の施設の整備計画、或いは駅周辺の開発等がある中で、他の先進自治体の例を見るとかなり民間の力を活用しながら計画や具体の施策の推進を図っていると感じるので、是非とも民間活用を強調してほしいという意見である。

会長…文章としては、産学官の連携や市民及び関係者のニーズを的確に把握するという部分に含まれているとは思いますが、やはり民間の知恵や資金、能力について、取り込んでいく点について全体のバランスも鑑み、吟味してみましょう。

委員…この答申案は、色々と幅広く記述してあるので、様々なものがここに含まれていると思う。ただし、概要版にしっかりと記載されている公共施設等・公共交通ネットワークの最適化の推進の部分がやや解釈されにくいのではないかと感じる。
具体的に答申案のどこの部分に含まれているのか。
なお、答申案の全4項目に記述されている文章自体は良いと思うが、例えば、最後の項目は、社会情勢云々のところで、公共施設等の整備や計画の推進、駅前整備というような具体的な言葉を記載しなくてもどこかで解釈できるようにしてほしい。

事務局…答申案として幅広い内容であることを意識しつつ作成しており、そういう面では入れ込んでいるつもりでしたが、複数の委員から御意見ありましたことについては、後期基本計画でポイントになる場所ですので、もう少し解釈しやすくなるようこの概要版に沿ったような形になるように工夫させていただきたいと思っております。
例えば、社会情勢の変化に伴い、行政が抱えている公共施設のあり方というのが大きな課題になっておりますのでその課題についても表現し、その対応としての民間活力の積極的な活用というところにつなげるようなものを加えてみたいと思っております。

会長…事務局からの説明がありました。
答申案の4項目の部分の表現がある意味でいうと非常に丸く、上手に書いてあるので、例えば、公共施設の問題、民間活力ということについて、もう少し、市としての腹構えという点で、強く表現してみたらいかかということでした。

会長…事務局の回答内容で委員としては、よろしいでしょうか。

委員…決して、この文章がどうか、これが抜けているというようなことは思っていない。
ただ、この4項目の部分で色々な解釈ができると思うが、もう少し強調してもらえたらという点で述べた。答申案については、よくまとめてくれていると思う。

委員…医療体制の充実という点について、答申案の文言に記載がないのだが、そのことについて事務局はどう考えているのか伺いたい。

当市は、東千葉メディカルセンターの設立団体ということもあり、第5期中期計画についても非常に、住民の皆さんの関心度は高い。

議会でも市長を中心にこれを進めていかなければならない旨の議論をした。

まちづくりの柱4「安心して健やかな暮らしを創る」の2番目で「医療体制の充実」とうたっているのですが、この答申に入っていたほうがいいと思う。

事務局…答申ですので、1つずつの細かい項目について、網羅的に記載しておりません。

東千葉メディカルセンターの関係については、この案の中に含めた形で整理しているつもりです。

例えば、安心して健やかな暮らしというのも答申案の「これからも住み続けたいと感じる」の部分に含まれており、併せて、医療機関は、重要な地域資源でもございますことからその部分においても含んでおり、当然、医療センターは、周辺地域との連携強化もしていかないといけませんので含めております。

委員…それは、もちろん理解している中で、医療に関する表現が、答申案の中にないのはなぜなのかということをお伺いしたかった。

決して、1つ1つ細かい項目で記載してほしいというわけでないが、「医療」という分野は非常に大きいものであると感じている。

会長…私もこういった業務をたくさんやってきて「取捨選択」というのは、ものすごく辛い作業です。柱立てに加え、何に重点を置くのかという点で、医療ももちろん重要な分野だけど慎重に判断して答申案にしたのではないかと思います。

悩ましいのは、今あった御意見のような「医療」も記載するということになるここに記載していない事項も色々入ってきてしまう。

そうすると、答申としての抜粋ではなく、計画書を見てくださいというようなまとめになりかねないといった非常に難しい問題です。

委員…今までの御意見を踏まえて1つ提案ですが、5番目の項目を設けて、交通・医療・民間力の導入など、将来に向けてこういう分野に配慮して施策を進められたいとの旨を加えたらいかかが。

会長…委員ありがとうございました。

差し支えなければ、事務局に5の項目を設けてもらいましょうか。

これまで非常に幅広く、深く議論してきたものですから今の御意見のように、この分野が抜けている、抜けていないみたいな部分で目配りして、重要な柱立ての部分を5つ目の項目で市政運営の重要な方針として、一生懸命取り組まれないというところで記載を進めましょう。

会長…他に御意見等ございますでしょうか。

会長…それでは、議題(1)について、審議結果をまとめます。

当該答申案ということに基づいて5つ目の項目を設定し、幅広く行政として推進すべきものを記載していきましょう。

併せて、委員意見等の反映に係る加筆修正等については、会長一任としていただくかたちでよろしいでしょうか。

～委員から異議なしとのお声あり～

【議題(1)審議終了】

《議題(2)「第4次総合計画後期基本計画（第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略を含む。）（案）」の概要版（案）について》

- 会 長…それでは、議題(2)に進みます。
後期基本計画の概要版となりますが、必ずしも作成するものではないのかもしれませんが。前回の審議会でいただいた御意見等を踏まえ、事務局において対応したものとなります。基本計画の中の重点戦略事業を中心に記載してあるようです。その内容について事務局から簡潔に説明を求めます。
- 事務局…議題(2)関係資料のとおり説明
・第4次総合計画の特徴である、「とうがね10年の経営重点戦略」に掲げる重点戦略事業を記載していること
・新たな要素として「ふるさと納税」「公共施設等・公共交通ネットワーク」等があること
- 会 長…事務局から説明がありました。
御意見等がございましたらお願いします。
- 会 長…市民広報版のようなものですので、丁寧に抽象論とするよりも具体的に「このような戦略で進めていきます」といった宣言のようなものです。
そのような点で、作り方は様々だとは思いますが、これまでの審議会で皆様から議論、審議をいただいていたにもかかわらず、それとは違う切り口をすると、混乱を招いてしまうといったところで事務局としては、表現や体裁でかなり悩みました。
この経営重点戦略というのは、皆様からの意見を踏まえ、総意として作成しておりますのでこれを基礎にまとめたものです。そのような趣旨と私は理解しており、事務局説明を補足しました。
- 委 員…農用地利用のところの基盤整備事業の検討を進めるということであるが、検討は不要ではないのか。
地域公共交通計画について、市内各地と中心市街地を結ぶ交通網ということで意図は分かるが、市内各地と中心市街地を結んだ後に中心市街地の中を循環する交通網も必要ではないかと思う。
- 会 長…今まで議論してきた、まとめとして最後に吟味してみたところ、この検討するという表現については、なかなかデリケートな部分であり、事務局としては、これからの5年を見通し、各種施策を進めていく中で、委員も御承知のとおり、全体の中で関係各所への意見等も必要となってくるのかと思います。
- 事務局…関係者がいる事業になるというところでこのような表現としているところです。
リードするという思いはありますが、主体の部分など少々、整理が難しい部分があるというのが事実です。
そういった点で農業・交通の関係については、今後、新たに進めていく具体のものもある中で、表現が難しい部分もあり、計画の推進に努めていきたいと考えているという表現とさせていただきたいと考えております。
- 会 長…事務局としては、そのテーマと、現況と、県や国の支援その他を含めて全体的に見たときに、どういった立ち位置なのかを踏まえて進めていくものであると認識しています。
それこそ、議会の先生方や市民の方々から色々な強い要望がございましたら、更に進んでいくことができるのかなと期待しております。
そのような点で実施計画を進める際や毎年の進行管理の際でも、是非とも御意見をいただきました

いと思います。

「ここをしっかりと推進していかないと市民の方々は納得しないぞ」と、これからも強く声を挙げていただけたらと思います。

事務局…概要版案の最終ページの部分を御覧いただきたいのですが、先ほど委員からございました内容については、「乗り継ぎ拠点整備事業」となっております。
委員さんからありました件は、この記載で意識しているところです。
当市の場合は、基幹交通というのは「鉄道」であるということで整理しているところでもあり、そこを中心として、今ある交通手段をつなげていくというようなことを意識し、またそこから新しい交通形態が生まれる可能性なども含めて、進めていければと思います。

委員…概要版のまえがき部分、特にDX部分について、私を含め一般市民から難解な文章だと感じられてしまう、もう少し表現をわかりやすいものにしていただきたい。

会長…概要版は本文とまた違うテイストであり、市民広報版のようなものと理解します。
計画書本体は堅い表現であるというのは致し方ないものとして概要版は、「工夫できる」のであれば、市民に読んでいただけるようにということで微修正の部分は事務局と場合によっては、私の責任に戻していただけたらと思います。

会長…他に御意見等ございますでしょうか。

会長…それでは、議題(2)について、審議結果をまとめます。
この概要版について、本来、作成義務はありませんが、皆様の意見を踏まえ作ろうということで事務局がまとめました。
全体的な御意見として、市民に分かりやすい表現で作成したらどうかといただいております。
事務局に対し、市民向けの表現にさせていただくという方向性で進み、その表現等については、会長一任とさせていただきますでしょうか。

～委員から異議なしとのお声あり～

【議題(2)審議終了】

会長…議事に係る御審議ありがとうございました。
私は、いつも計画を策定して終わりではなく、計画の趣旨をどのように広げて、進めていくかが大切だと思っております。
そんな点で言えば、今後の施策展開や事業形成のために御出席の委員の皆様から御意見いただけたらと思います。
計画のみならず少し幅広くなっても結構です。

委員…「ふるさと納税推進事業」について、記載があるのでこの関係で申し上げる。
現状、「みよりの郷東金」の再整備に向けて進めていることと思う。
そのような中で組織も大きくしないといけないでしょうから、それに合わせて、ふるさと納税の推進も「みよりの郷東金」においても担ってもらうような連携した組織づくりについても検討を進めて欲しいなと思う。

委員…冒頭でも意見を述べたが、審議会条例が毎回、会議資料に入っている。
この意味というのを感じており、やはり市長から諮問があり、この後期基本計画及び第3期総

合戦略についてきちんとした答申も出していきたいということで申し上げた次第である。
この他、例えば私は、環境基本計画、都市計画マスタープランとかいろんな審議会に出させて
いただいております、それぞれ最終段階に入っているが、総合計画が一番の柱であると捉えている。
会長からもお話がありました、令和12年度までの計画期間中、実施計画でしっかりと具体的
に動き、市民の声を聴いて見直しを図りながら進めて欲しい。
市民参加ということも答申に入っている、市民の声を反映させてもらいたいと思う。
なお、先ほど述べた「医療」は、東千葉メディカルセンターに突出した話とかではなく、これ
からやっぱり地域包括ケアシステムの中で、絶対に医療の関係は記載がないといけないと思う
ので、そこは入れて欲しいと思う。

会 長…これまで60年近く、色々な「計画づくり」をしてきて、30年以上前は、施設や何かを作る
ということが非常に大きなテーマになっていて、それをテーマに大体の計画はできていた。
しかし、社会情勢や時流によって、システムの話、行政が先行して実行するのでなく、関係者
等と相談や協議をし、資金等も活用しながら進めるというようになり、計画策定の過程や思考
がかなり変わってきた。
やはり、総合計画の難しい点は、全部を取り込んで、厳しい行財政運営の中、生き残ってい
かないといけない。
今、御指摘いただいた「都市計画」「産業計画」「農業計画」の関係は、こうしていきたいと
いう点だけにフォーカスして記載することになるが、どうしても委員からすると、何か歯がゆ
いところが出てきてしまうというのは難しいところです。
御協力いただいて、幅広く意見いただいたことに感謝します。

委 員…答申案、非常によくまとめてくれている。
先ほども話に挙げた、5の項目を追加していただけるということは大変ありがたい。
市議会における文教の観点から申し上げれば、「教育環境の充実」について記載があり良か
った。
公共施設等総合管理計画については、しっかりと推進してもらいたい。
計画への記載の有無にかかわらず、急いでやるべき事項は、しっかりと推進して欲しい。

委 員…広範囲に渡り、配慮の行き届いた文言で計画案が構成されていると思う。
策定後、どのような事項が優先事項なのか、重要事項なのかを取捨選択していくのかという、
「何を選び」「どうするのか」が肝要であると思うので各分野の計画の中でしっかりと推進す
るよう市にお願いしたい。

委 員…今まで話してこなかったことに触れたいと思う。
後期基本計画の推進と次期総合計画の策定に向けて、人材の観点でも考えてほしい。
現在、全国的な傾向として「小中高校」の教員募集に教員が集まらない、来てくれないとい
った状況である。
東金市が「住みたいまち」になってくれれば、人を募集した際にも集まりやすいと思う。
生産人口が定着しないと産業を誘致しても、中身の無いものになってしまうから人が定着す
るようなまちであって欲しい。
過去の審議会で、外部の公募委員の方が東金に転入してきた方で、その方が駅を降りて八鶴湖
の景色を見て「ここに住みたい」と思ったと言っていた。駅の近くに湖があって、風光明媚な
まちはなかなかない。そういった隠れた魅力や外から見ると魅力的に見えるものがたくさん
あって、それを生かしながら不満足な点を解消することによって東金に住んでみたいと思う人
が増えてくれれば嬉しい。
東金市には「幼稚園から大学・大学院」までの人を育てる施設があるので、この地域にいる人
材を外に流出しないような施策として、地元の中学から地元の高校に進学し、そして地元の大
学に進学し、地元の大学を出た人が地域に就業するということの推進にも取り組んでみて欲し

い。やはり、抱え込みができる、その人材を目指してまた産業なども集まる、そういった魅力がより高まるようなポテンシャルを持っているまちだと思ふ。計画の中でそういったものも早期に取り組んで欲しい。

つまりは、人材に着目した地域の魅力づくりを展開していただきたいということ。

委員…計画策定に関する今後のスケジュールを知りたい。
市議会への説明、市としての決定時期、印刷製本のタイミングなどを含めて、いつ市民の方々に共有されるのか。

会長…事務局に確認します。
策定の係る手順に加え、おおよその時期などについて答えて下さい。

事務局…今回、御審議いただいた後期基本計画案ですが、会長と一部協議の上、最終的な答申をまとめた後、審議会から市に対して答申書を御提出いただき、答申をいただいた段階でそれを踏まえた形の最終的な計画案に基づき、計画策定となります。なお、市長決裁による手続きとなり、目安は3月末の予定です。
議会に対しましては、しかるべきタイミングにおいて、計画案として御説明をさせていただきたいと思ふます。
最終的な製本については、3月末の策定以後に行い、4月には皆様にも配布できるかと考えております。

委員…市議会の議決等は必要ないということによろしいか。

事務局…その通りです。
なお、市議会の議決が必要となるのは、総合計画における「基本構想」部分となっております。

委員…特に意見等はないが、事務局におかれましては、長期間に及ぶ計画策定の作業等、本当に御苦労様でした。
策定後、各事業課がそれぞれの個別計画や実施計画に基づいて事業を進めていくとの話があったが、その進捗を把握して、計画全体を推進していくことが肝要であると思ふので今後とも頑張ってもらいたい。

委員…この計画書案を審議してきて、これまで見させていただき「投資」と「発展」のバランスがよく考えられているのでとても期待しています。これからが楽しみだなと感じている。

委員…経済団体としての立場から述べると、この後期基本計画は、大変夢があるものと思ふ。
また、我々、商業経済団体の規模としては、事業所数が2,300～2,400あり、約25,000人が関わっている。
そのような中で、人口減少など様々な社会情勢の話があったが、団体の各種活動への支援はどの程度やってくれるのか、またこちらから提言しているものに対して、その進捗をどのように見守っていくのか。
地域活性化につながっていくようなことも期待しながら、進捗状況や施策の結果をしっかりと確認していきたいと思ふので今後ともよろしく。

委員…事務局の皆様、大変お疲れ様でした。
ここまでの計画案を練り上げるのに大変な御苦労があったのだろうと感じながら読ませてもらった。やはり、計画は実行していくことが肝要である。
必要に応じて、地域や市民、各種団体との積極的な意見交換をして、推進してほしいと思ふ。
情報の集約と発信については、市民に向けて、しっかりと丁寧に進めていただきたい。
引き続き、頑張ってもらいたい。

- 委員…特に意見等はない。これまで、たくさん審議して、意見の反映もしてきている。
このまま進めてほしいと思う。
- 会長…地域コミュニティの希薄化など、地区振興協議会や区長会を含め関係者や地域の方々との連携や意見交換は重要性を増しております。
市は、そういった意見を全て取り入れることは難しいですが、生の意見を聞きながら進めていってほしいと思います。
- 委員…会長からお話がありました、地域コミュニティの件、これを地域内でどう深めるか。
また、どう関わりを持つのかについては民生児童委員として取り組んでいる課題のひとつです。それが、答申案の中で挙がっているので、より一層深まっていくことを期待する。
民生委員でいうと役員の選出が難しい地区もあり、担い手が不足しているというのが現実である。まさにこの地域コミュニティを、盛り上げてほしい。
- 委員…事務局に対して、まずは大変お疲れ様でした。
皆様がおっしゃるようにこれだけの答申を作るのは大変な作業だと思う。
引き続き、情報収集をしながら進めてもらいたい。
主要事業の実施に係る工程表みたいなものがあれば、市民の皆様も進捗状況が確認しやすいので検討してほしい。
- 会長…事務局から何かコメントはございますか。
- 事務局…委員からお話をいただきました工程表のようなものとして、基本計画の下に実施計画というものがあります。
これは、後期基本計画に基づいて毎年度策定していくものであり、今年度は「ここまで実施する」、「それ以降はここまでやる」というものもお示しているものです。
いわゆる工程表は、そういう形で対応させていただきたいと考えております。
また、それをとりまとめれば、5年間の積み上げも可能ですから、次期計画の策定の際に生かしていこうと考えています。
- 会長…補足として、御存じのとおり、当審議会では、特に総合戦略をベースに毎年、進捗管理の一環として効果検証を行っています。
戦略に対する評価項目が「大中小」とあり、それに対して、「S～D」といった判定を行います。ここからは、会長としての感想ですが、大量の資料でたくさんの項目を評価しているように感じております。
機会があれば、事務局で工夫していただき、大きく変更はできないかもしれませんが、従来の方をもっと簡略化して欲しいと思います。
これからの5年で変更できるものかはわかりませんが、委員の方々の御賛同がいただければ、簡略化してくれると嬉しいなと思います。これは、会長としての希望です。
- 委員…事務局の皆様、大変お疲れ様でした。
現在、住んでいる人たちがそのまま住み続けたいまちとなることに加え、新たに「住んでみたい」という思いを抱かせるようなまちづくりをしてほしい。期待している。
- 委員…事務局の皆様、大変お疲れ様でした。
これから先、少子高齢化が進んでいく中で行政運営は非常に難しい状況になっていくことが推測される。そのような中では、市の施策を推進する上で関係団体や周辺自治体との連携もより一層重要となってくる。
東金市は、山武地域の中核的な都市であり、東金の資産を活用することで、この地域が前に進んでいけるような展開を創出してくれることを期待している。

委員…皆様、大変お疲れ様でした。

資料については、これまでずっと見させてもらって非常によくまとまっていると思う。

今後、計画書としてまとめた内容について市は、どのように発信していくのかについて非常に興味があり、ホームページやSNSといったデジタルを活用して発信するというのも当たり前になってきている。私自身、商売人ということもあり、常に情報収集をしている。

やはり、「投資」や「稼ぐ」といった非常に魅力あるキーワードについて、どういうアプローチをするのが重要である。

話は変わるが、私の知り合いで工場を探している人がいて個人的に連絡をもらっている。

その人は、海が好きで、サーフィンも趣味でやっていて、年を重ねていく中で仕事の仕方も少し考えており、趣味とともに仕事をやりたいという中で九十九里方面の少し落ち着いた環境でやりたいという人がいる。案外、そういう人って結構いると思う。

そういう人たちにも情報が届くようにするためには、情報発信は必要なのかなと思っている。

そこを加味して、計画の方進めていただければ嬉しく思う。

委員…事務局の皆様、本当にお疲れ様でございました。

策定作業はまだ続くと思いますけれども、どうぞよろしく。

私は社会福祉協議会という立場から述べたいと思う。

安心で穏やかな暮らしをつくるために私たちの組織があるのだが、市からの支援をいただきまして、福祉の方も少しずつ前進してきていると感じる。

これから新たなことで先日、厚生労働省の方から、身寄りのない高齢者対策をするようにということで、増えてきてしまっている孤独死の方への対応をどうするのか、お墓をどうするのか亡くなったときのことについて市として取り組みましょうというようなものがありましたので、この点について考えていきたいと思っている。こういった点についても、少し触れていただくとありがたい。

教育の関係としては、答申にも「人づくり」を挙げられており、私は本当に素晴らしいことであると思った。

そのような中で、私は、限られた教員数を鑑み、質を上げていくべきであると考えている。

可能な範囲で教員の指導力向上を図るような対策として、研修会等といったことを盛込んでいって欲しいと思う。

会長…皆様からの御意見をいただきありがとうございます。何か加えるようなことがありますか。

委員…この計画については、先ほど意見したので、個人的な夢について話したい。

実は、東金の名前は、鴫が嶺の由来となっている。

この鴫とは、トキであり、御存じのとおり鳥の名前である。

トキが生息するためには、エサとなるドジョウが必要であり、そのドジョウが生きていけるような環境も整備しないといけない。

これは、国もかなり力を入れており、千葉県下においても東金より先にトキの育成を心がけようといった市町村も出てきている。

千葉県下において東金よりも先にトキが飛んでしまうのはすごく寂しいので、この東金の豊かな緑の山にトキが生息していけるような環境ができたらずばらしいかなと思う。

計画とは関係ないが、是非取り組んで欲しい。

会長…それでは、皆様からの貴重な御意見もいただきました。

これまでの審議結果について、改めてまとめます。

皆様からの御意見については、会長一任とさせていただきます

- ・答申案については5つ目の項目を追加すること。
- ・内容についても意見を反映すべき部分については、反映していくこと。
- ・概要版については、現状の硬い文章ではなく、市民にとって、わかりやすい言葉に変えて

- いくこと。
- ・あくまで、市民広報版のようなものであり、計画書本体の表現とは異なるものとして整理すること。

【秋口会長からの労いと激励】

会 長…それでは、全ての審議が終了しましたので事務局に戻します。

事務局…委員の皆様、御審議ありがとうございました。
会長におかれましては、議事の進行また叱咤激励も含めまして、ありがとうございました。
本会の結びに当たり、市長から御礼申し上げます。

【鹿間市長からの御礼】

事務局…以上をもちまして令和7年度第5回東金市総合計画審議会を閉会とさせていただきます。
市長からもございましたが、5回にわたり今年度審議を重ねて参りまして、本日が最終回となります。
これまで、御出席や御審議をいただき、またその過程で貴重な御意見、御提案を賜りましたこと事務局といたしましても感謝申し上げます。